

当センターは「病院機能評価」認定病院です



当センターは、令和5年9月に、病院機能評価を受審し、令和6年2月9日に認定されました。

「病院機能評価」は日本医療機能評価機構による評価です

患者さんの命と向き合う病院には、その医療の質を担保するために備えているべき機能があります。

国民の健康と福祉の向上に貢献することを目的とする公益財団法人として1995年に設立された日本医療機能評価機構は、病院が備えているべき機能について、中立・公平な専門調査者チームによる「病院機能評価」審査を行い、一定の水準を満たした病院を「認定病院」としています。

評価を行う項目は「患者さんの視点に立って良質な医療を提供するために必要な組織体制」や、「実際に医療を提供するプロセス」、「病院全体の管理・運営体制」など、約90項目があります。

信頼できる医療を確保することを目的に、専門調査者が病院の機能を評価することで、その病院の課題を明らかにして医療の質改善を支援するものです。

今回、病院機能評価を受審することによって、すべての部署で自己評価を実施し、業務手順を見直し、改善を行いました。整備を進めるにつれさまざまな点において職員の意識改革も図られ、業務改善のPDCAが働き、チーム医療を促進する機会にもなりました。

このたびの受審を一つのステップとして、当院が目指す「質の高い安全で温かみのある医療」を提供するため、今後も改善に努めて、地域医療に貢献してまいります。